

第32回 経営に貢献する CAE セミナー

製造業におかれましては、市場での生き残りを賭けて、製品の企画・開発プロセスのデジタル化を急速に進められています。中でも CAE の活用は大きな役割を担っています。このような状況に対応して、CAESEKI.com 事務局（富士通グループ）では、お客様に CAE に関する有用な情報をご提供すると共に、業種横断的な情報交流の場をご提供することを目的として、セミナーを開催しております。

本セミナーでは、『経営に貢献する CAE』をテーマに開発プロセスの革新とともに、CAE の活用により経営に貢献されているお客様にお願いいたしまして、取り組み、効果、IT 技術への一層の期待などを、ご紹介頂く予定です。

セミナー概要

日時

2017年 7月6日 (木)
13:00~19:30 (受付開始 12:00,懇親会含む)

参加費

無料 (懇親会を含む)

主催

CAESEKI.com 事務局

定員

200名

会場のご案内

会場

東京工業大学 (大岡山キャンパス) 蔵前会館 1F くらまえホール
<http://www.somuka.titech.ac.jp/ttf/access/index.html>



東急目黒線・大井町線 大岡山駅 (正面改札口) から 徒歩 1分
* ご来場の際は、最寄りの公共交通機関をご利用下さい。

お申し込み

お申し込み

下記 URL にアクセスして、申込フォームに必要事項を入力して、申し込み下さい
<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/5598>

お問い合わせ

CAESEKI.com 事務局 担当 宇梶
TEL : 046-225-3940 E-mail: seminar@caeseki.com

【個人情報の取扱いについて】

お客様の個人情報は、富士通株式会社及び富士通グループ会社が以下の目的で利用させていただきます。

- ・本セミナーに関する連絡および開催当日受付、その他円滑なセミナー運営に必要な事項の実施 ・名札の作成
- ・イベント・セミナーの開催情報や製品・サービス情報のご案内 (電話、e-mail、DM 等)

当日は情報交流促進のため、名札を着用いただきますのでご承知おきください。富士通グループ会社へ個人情報を提供するには、契約により適切な管理を義務付けた上で E-mail 等で提供いたします。同意いただけない場合は、大変申し訳ございませんが、本セミナーのお申し込みはできません。情報の開示・訂正・追加・削除および利用停止を希望されるお客様は以下にご連絡ください。[個人情報に関するお問い合わせ] 富士通株式会社 TC フロントセンター 担当 小田島 Tel: 043-299-3240 E-Mail: seminar@caeseki.com

講演プログラム

| | | |
|-----------------|---|---|
| 13:00～13:10 | 「CAESEKI.com 事務局よりご挨拶」 デジタルプロセス株式会社 代表取締役社長 山田 龍一 | |
| 事例講演 I | 「統合解析技術の進展による開発プロセスの革新」 | |
| 13:10～14:00 | <p>日産のフルビークル解析技術である Functional Digital Vehicle は、多くの性能間のトレードオフを克服するために、適用領域を拡大させてきた。</p> <p>本講演では、その基礎的な設計技術の概要を最新の事例を交えて紹介すると共に実験と CAE の統合技術や多目的最適化などの応用技術について紹介する。また、MBSE ツールとしての位置付けについても解説を加える。</p> | <p>日産自動車株式会社 パワートレイン技術開発本部 技術顧問 平野 芳則 様</p> |
| 事例講演 II | 「プレス成形 CAE の効率化とデータベースの重要性」 | |
| 14:05～14:55 | <p>現在、プレス部品製造における生産技術検討においてプレス成形 CAE は欠かせないものとなっている。プレス成形 CAE が一般市場に登場して 20 年程になるが、その重要性は年を重ねるごとに増しており、CAE 精度と CAE 効率という相反するものを如何に高めるかということは各社での課題となっていることと思われる。</p> <p>また、実施した CAE 結果を企業財産として如何に管理・活用するかということも昨今の重要なテーマと考えられる。</p> <p>本講演では株式会社ジーテクトにおける超高効率プレス成形 CAE と、プレス成形 CAE 専用のデータベースについての取組みを紹介いたします。</p> | <p>株式会社ジーテクト 営業本部 商品開発部 商品企画課 係長 須崎 淳 様</p> |
| 14:55～15:25 | 休憩（デモ展示） | |
| 事例講演 III | 「IoT, AI 時代の製品開発と拡張 CAE」 | |
| 15:25～16:15 | <p>日本の製造業は、インダストリー4.0 や IoT, AI などの新しい技術革新の波を受け、大きくパラダイム・シフトを迫られている。</p> <p>そこで、CAE 技術を駆使して革新的なエネルギー・環境システムやエコプロダクトを開発することに加え、IoT や AI を組み込んだスマート・サービスの提供を進めてゆく必要がある。</p> <p>ここでは、21 世紀型モノづくりとして、最適化設計、モデルベース開発、さらにスマート・サービスまでを含めた新しいモノづくりやビジネスモデルを当社事例も含めて紹介し、今後の日本のモノづくり革新を議論したい。</p> | <p>NPO 法人 CAE 懇話会 理事長 ダイキン情報システム株式会社 シニアスキルスペシャリスト 平野 徹 様</p> |
| 事例講演 IV | 「タイヤ・路面・車両システム CAE による企業・行政経営支援」 | |
| 16:20～17:10 | <p>パリ協定による CO2（転がり抵抗）削減、雨天時スリップ事故削減、路面タイヤ総合最適化によるナショナルアセット管理、騒音環境基準未達成問題解決のためには、タイヤ・路面接触による諸性能予測 CAE が必要である。講演者が最近 10 年間携わってきた現象解析とシミュレーション技術を紹介する。</p> <p>例えば、非線形接触解析、複合材料 FEM、波動の時系列解析、タイヤ変形による空気流動解析、転動接触による音圧発生解析、回転座標系からの振動伝達の考え方整理、心理音響解析への応用などである。これらはロードノイズ改善による商品力向上への基礎となる。</p> | <p>神奈川大学 客員教授 中央環境審議会臨時委員 石濱 正男 様</p> |
| 17:10～17:25 | 「CAESEKI.com 事務局からのお知らせ」 富士通株式会社 テクニカルコンピューティング・ソリューション事業本部 TC フロントシアセンター | |
| 17:45～19:30 | 懇親会 東京工業大学 大学食堂 1F 第一食堂 | |

* 本セミナーは技術の研修を目的とするものではありません。

* プログラムは変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。